



教職員の皆様へ

共に学び 未来を拓く



きたもと

北本の教育

北本市の魅力！

市の人口：65,096人
ご当地グルメ：トマトカレー

小学校：7校 児童数：2,524人
中学校：4校 生徒数：1,312人

緑豊かなまち

美しい里山や雑木林が暮らしと隣り合う、穏やかな緑のグラデーションを描くまちです。

災害に強いまち

大宮台地の最高地点でもあるため、地震や水害などが少ない「災害に強いまち」として高く評価されています。

過去から未来を創造するまち

「デーノタメ遺跡(国指定史跡)」(縄文時代)から、当時の人々の暮らし等について調査・研究しています。



特色ある教育活動

多様性を認め合う教育

一人一人の学びを支援する教育の推進



「チーム担任制」の推進

段階的に「チーム担任制」を導入し、固定的な「学級担任制」から多様性を認め合う弾力的な「チーム担任制」を推進します。

学習支援室(ほっとルーム)の設置

市内全中学校(4校)に設置。集団での学習が苦手な生徒に対して、個別の学習支援とともに学級への段階的な復帰を促します。

小中学校水泳指導を民間へ委託

市内全小・中学校が民間に委託をし、専門的指導とより高い安全性の上で、児童生徒の泳力向上を目指します。



【スウィン北本スイミングスクール】

【セントラル ウェルネスクラブ桶川北本】

hyper-QU(学級満足度調査)の活用

ICT活用

アナログとデジタルのハイブリッド持続可能な教育

/ 校務の推進

児童生徒の活用

- ◆環境整備…①学習用端末【Chromebook】
②高速大容量の通信ネットワーク設備
③電子黒板/モバイル書画カメラ整備
- ◆学習支援…①まなびポケット
②Google Workspace for Education

教職員の活用

- ◆環境整備…①学習用端末1台貸与
②校務用パソコン1台貸与
- ◆校務支援…①まなびポケット
②Google Workspace for Education
③統合型校務支援システム「デジタル校務」



(内田洋行)

働き方改革

教育の質の向上と教職員が働きやすい環境づくりの強化

「学校閉庁日」の設定

教職員の休暇取得促進を図ります。

- ・8月11日～16日(始業式は9月1日)
- ・11月14日・12月28日・1月4日

「時間外在校等時間」の縮減

【月毎の時間外在校等時間45時間超(年間)の割合】

年度	小学校	中学校
R4	35.5%	47.5%
R5	32.2%	46.9%
R6	25.0%	48.0%

多様な人材の活用

- ・各種市費職員 全11校配置
- ・学力向上、特別支援教育、学校図書館等の支援員、学校さわやか相談員、スクール・サポート・スタッフ、学習支援室講師等を配置

ICT等の有効活用

- ・欠席連絡のデジタル化
- ・自動採点システム導入(中)
- ・校務支援システムを活用した通知表、指導要録等のデジタル化
- ・留守番電話対応

教員の資質向上の取組

小中一貫教育(学校4・3・2制)

義務教育9年間を4・3・2年に区分し、学びの連続性とともに児童生徒の発達の段階に応じた指導を行う研究を推進しています。

初任者の情報交換会

市内の初任者同士の情報交換や横のつながりを大切にした集いを市主催で実施しています。

初任者に寄り添いながら、指導力向上を図ります。



学びジョンプロジェクト

本市の教育理念のもと、教師の授業力向上・効果的な指導方法の継承、学力向上を目指した授業実践をととして、本市の教育課題の解決を図ります。

**市教委と学校の両輪で
市全体の教育力向上を図ります！**